

令和4年度東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
稲品種検討会 開催要領

東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会長
農研機構東北農業研究センター
水田輪作研究領域長 迫田登稔

1. 趣 旨

東北農業試験研究推進会議運営要領に基づき、東北地域における水稻の品種・系統の育成に係る試験研究の適切かつ円滑な推進を図るため、重要な研究課題、研究業績、研究計画・手法等について専門的な討議を行い、研究者の資質向上をはかる。

2. 開催日時 令和5年1月24日(火) 13:30~17:15
1月25日(水) 9:00~10:30

3. 開催場所 アイーナ(いわて県民情報交流センター) 会議室804A
岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1

4. 議 題

- 1) 研究成果情報の紹介と「みどりの食料システム戦略」技術カタログ候補の選定
- 2) 新品種および品種候補系統の概要紹介
- 3) 品種の作付け動向と要望される品種
- 4) 配付系統の試作結果と配付計画の検討
- 5) 水稻品種・育種に係る技術的課題の提案と検討
- 6) 特性比較連絡試験の検討
- 7) 育種関係情報交換

5. 参集範囲

国立研究開発法人および公設試験研究機関の関係者、その他推進部会長が必要と認める者

6. 連絡先

事務局：農研機構東北農業研究センター 水田輪作研究領域 太田久稔
〒014-0102 秋田県大仙市四ツ屋字下古道3
TEL：0187-66-2773 E-mail：ohta@affrc.go.jp

7. その他

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の状況によっては、開催を中止とする場合や、リモート会議またはメール会議等に開催方法を変更する場合があります。
- ・体調不良（発熱や咳、咽頭痛や倦怠感、嗅覚・味覚障害等）の場合には参加をお控えください。
- ・会場入口での検温および手指消毒、室内等でのマスク着用にご協力をお願いします。
- ・（リモート開催の場合）リモートの拠点となる会議室等に複数人数が参集する場合、各機関の担当者は会場が三密の状況にならないよう留意するとともに、参加者には検温、手指消毒の励行並びに発言の有無に関わらずマスクの着用を指示ください。
- ・万一、会議参加者に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、感染経路や濃厚接触者の調査のため、保健所等の公的機関に参加者名簿を提示する可能性があることをご承知おきください。